



どうにかする力

泗水小学校だより
R5. 3. 20(月)
No. 51
校長 工藤竜一



泗水小学校
ホームページ

【校訓】なかよく つよく しんけんに

【学校教育目標】自立する泗水っ子の育成

～「生きる力＝どうにかする力」を育む教育活動を通して～

がまだせ！タイム～「どうにかする力」を鍛えよう～

「自分の考えに自信を持ち、みんなの前でも発表できる児童を育てる」ことを目的に、毎週火曜日の朝活動で取り組んできた「がまだせ！タイム」。3月14日（火）で今年度最終回となりました。最終回の討論テーマは、「マスクはつけた方がいいか、つけない方がいいか」。各教室で白熱した討論が行われていました。児童の進行で討論が行われている学級もあり、「どうにかする力」が育ってきたことを実感しました。



がまだせ！タイム
3年1組の討論の様子

「ストレスと上手につきあおう」5～6年生での授業の取組

本校通級指導教室（ぐんぐん教室）担当の小夏雅義先生による授業「ストレスと上手につきあおう」を、先週、5～6年生の6クラスを対象に実施しました。進級・進学を控え、様々なストレスを抱えている子どもたち。ストレスとは何かを知り、またその解消法を学んで実際にやってみたりしました。



5年1組での授業の様子

ストレスによる脳の不調が長く続くと、こころの病に進んでしまうことがあります。誰にでも起きる可能性があります。つらいと感じたら友達や家族、先生などに相談することが大切とお話でした。学校の先生は、担任の先生だけではなく、保健室や図書室の先生、スクールカウンセラーも定期的に来校されます。

春休み中も何か不安や心配なことがありましたら、学校へ遠慮なくご相談ください。

先生方も頑張っています！～菊池市教育論文等表彰式～

3月15日（水）、今年度の菊池市教育論文等表彰式が行われました。本校からは、最高賞の教育長賞2名をはじめ7名の先生方が受賞しました。泗水小の先生方は、多忙な中、教育活動を充実させたいと、多くの先生が論文執筆に挑戦してくれました。受賞おめでとうございます！



菊池市教育論文等
表彰式後の写真撮
影の様子（本校か
らは5名の先生が
出席しました）

☆受賞された先生方をご紹介します

小夏雅義先生「書字に苦手さを持つ子の通級指導教室での自立活動の実践～認知面からのアプローチを通して～」【教育長賞】
越猪絵瑠先生「令和の日本型学校教育における道徳教育の可能性の追究～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の視点に立った授業改善と児童の自己認知の変容に着目して～」【教育長賞】 本田佳奈先生【特選】 渡辺沙樹先生【3年目奨励賞】
吉田賢太郎先生【学校経営特別賞】 日置健成先生【入選】 内藤歩先生【入選】

☆校長室から独り言48☆

いよいよ今週3月23日（木）が卒業式…卒業生の保護者の皆様、おめでとうございます

6年生90名が、今週、卒業を迎えます。卒業生の保護者の皆様、お子さんのご卒業おめでとうございます。保護者の皆様には、感慨もひとしおのことと思います。

また、この6年間、泗水小の教育活動を支えるために、PTA活動等でも大変お世話になりました。特にこの3年間は、新型コロナウイルス感染症対策で厳しい状況での教育活動が続きました。本校職員は、コロナ禍であっても、「子どもたちの学びを止めない」との強い思いで教育活動にあたってきましたが、授業参観や運動会が中止や延期になるなど、ご期待に沿えなかったこともあったかと思えます。しかし、皆様のお力添えで、学校行事等の教育活動を充実させることができました。本当にありがとうございました。

卒業後は中学校へ進学されるわけですが、この4月からは「アフターコロナ」となり、教育活動の状況も大きく変わってくると思います。集合や対面でできなかった活動も再開されるでしょう。マスク着用で「顔が見えない」関係から、顔が見える関係にもなります。しばらくは過渡期で、少し混乱したり戸惑ったりすることもあると思います。この時期は、「新しい学校教育を創造するとき」と前向きにとらえていただき、お子さんを支えていただけたらと思います。

お子さんの中学校でのご活躍、本校職員一同、心からお祈りいたします。
最後とは知らぬ最後が過ぎてゆくその連続と思う子育て 俵万智

3月18日（土）PTA愛校作業…夏の愛校作業の欠席者対象でしたが、多くの保護者の皆さんに参加いただき、卒業式・修了式前の体育館をピカピカにしてくださいました。本当にありがとうございました。